

○ 地方部への訪日外国人旅行者の誘致の加速化に向け、我が国へのゲートウェイとなる空港・港湾から地方部の観光地等に至るまでの既存の公共交通機関等について、訪日外国人旅行者のニーズが特に高い多言語対応、無料Wi-Fiサービス、トイレの洋式化、キャッシュレス決済対応等の取組を一気呵成に推進する。

※外国人観光旅客の来訪の促進等による国際観光の振興に関する法律（平成9年法律第91号）により、外国人観光旅客の公共交通機関の利用に係る利便を増進するために必要な措置を講ずべき区間として観光庁長官が指定した区間（「指定区間」）において実施

①～④をセットで整備（3点以上）

①多言語対応(事故・災害時等を含む)

- 多言語表記等
- スマートフォンアプリの活用等による案内放送の多言語化
- タブレット端末、携帯型翻訳機、多言語拡声装置等の整備
- 多言語バスロケーションシステムの設置

②無料Wi-Fiサービス

- 旅客施設や車両等の無料Wi-Fiの整備

③トイレの洋式化

- 洋式トイレ、バリアフリートイレの整備

④キャッシュレス決済対応

- 全国共通ICカードの導入
- QRコードやクレジットカード対応企業乗車券のICカード化
- レンタカーのキャッシュレス対応

※通常は整備が想定されない場合（例：②無料Wi-Fiサービス（レンタカー等）、③トイレの洋式化（バス、タクシー、レンタカー等）等）については、適用除外とする。

＋（①～④の整備と同時に **または 整備後に**、⑤～⑨を支援可能）
（R7年度より適用）

⑤非常時のスマートフォン等の充電環境の確保

- 非常用電源装置・携帯電話充電設備等

or

⑥大きな荷物をを持ったインバウンド旅客のための機能向上

- （旅客施設の段差解消）
- （LRTシステム（インバウンド対応型タクシー）の整備）
- （インバウンド対応型バス）
- （荷物置き場の設置）
- 段差解消やスーツケース置き場の確保

or

⑦移動そのものを楽しむ取組や新たな観光ニーズへの対応

- 観光列車
- 魅力ある観光バス
- サイクルトレイン

or

⑧多様なニーズに対応する新たな交通サービスの創出等

- オンデマンド交通（予約システム、住民ドライバー研修費）
- 超小型モビリティ・シェアサイクル等（サイクルポート等）
- 手荷物配送（予約システム）

or

⑨地方ゲートウェイの刷新による二次交通への円滑なアクセス環境整備（R7年度追加）

- 快適な乗り場環境整備
- 地域の特色を活かした待合環境整備

※①～⑨とは別に、利用者にとっての最適経路による移動手段と観光サービスを一括して提供することで特定観光地における周遊を促す事業についても支援可能